

平成29年度第1回香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委員会

○ 平成29年度新たな取り組みについて



平成29年 8月28日開催

平成29年度新たな取り組みについて

基本目標

- 1 魅力あふれる産業を振興し、安定した雇用を創出する。
- 2 新しい人の流れをつくる。
- 3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 4 時代に合った地域をつくり、地域の連携により安心な暮らしをまもる。

No.	基本目標	事業名	区分	担当課
1	1	担い手育成センター研修支援事業	新規	農林課
2	1	農業活性化地域協議会事業	新規	農林課
3	1	森林・山村多面的機能発揮対策事業	新規	農林課
4	1	林地台帳整備事業	新規	農林課
5	1	海岸保全施設長寿命化計画策定	新規	商工水産課
6	1	遊漁船業等振興事業	新規	商工水産課
7	1	香南市インターンシップ支援事業(*)	新規	商工水産課
8	1	創業支援利子補給金事業(*)	新規	商工水産課
9	1	大型クルーズ船の誘客促進	新規	商工水産課
10	1	香南市産業人材育成事業	拡充	商工水産課

No.	基本目標	事業名	区分	担当課
11	1・2	香南市空き家改修事業費等補助金	新規	地域支援課
12	2	農地付き空き家バンクプラン	拡充	地域支援課 農業委員会
13	2	地域おこし協力隊員募集(*)	継続	地域支援課
14	3	結婚新生活支援事業(*)	新規	地域支援課
15	3	一般不妊治療費助成事業(*)	新規	健康対策課
16	3	こうなん健康チャレンジポイント事業(*)	新規	健康対策課
17	3	香南っこ夢実現プロジェクト事業(*)	継続	生涯学習課
18	3	香南市ファミリーサポートセンター	継続	こども課
19	3	子育て支援センター	新規	こども課
20	4	木造住宅耐震化促進事業	拡充	防災対策課

(*) は平成29年度第3回策定委員会で報告

① 担い手育成センター研修支援事業

目的

農業を始めるにあたり、農業の基本的な知識と技術、並びに新たな技術と経営感覚に優れた新規就農者の確保と育成を図るため、高知県立農業担い手育成センターに就学し、研修終了後に本市に就農する見込みのものに対して補助金を交付する。

研修内容

高知県内の主要品目を中心に、施設野菜、露地野菜などの栽培方法や、トラクターなどの農業用機械の操作を身につけます。また、**県内各地の農家の協力を得て実際の作業を経験したり、就農時の希望品目を栽培している農家のもとで数日～2週間程度の短期研修を受けることも可能。**

事業内容

- (1) 支給対象者
 - ・義務教育を終了した15歳以上65歳未満の者
 - ・研修終了後、香南市に居住し就農する者
- (2) 補助額
 - ・高知県立農業担い手育成センター窪川7グリ体験塾での研修に係る費用（1日あたり510円）の1/2以内
- (3) 補助対象期間
 - ・3ヶ月、6ヶ月



地域を担う農家を目指す実践的な研修

就農希望者長期研修

就農のための基礎知識から先進技術まで学べる実践的な農業技術研修です。

高知県内の主要品目を中心に施設野菜、露地野菜などの栽培やトラクターなどの農業用機械の操作技術をしっかり身につけます。**県内各地の農家の協力を得て実際の作業を体験したり、就農予定地の希望品目の農家のもとで数日～2週間程度の短期農家研修も可能です。**研修生一人ひとりの習熟度や希望に合わせて研修を実施し、優れた農業者を育成します。

- ◎入校時期／原則 4月、8月、12月
- ◎定員／40名（随時受付）
- ◎研修料／1日あたり510円
- ◎手続き／面談▶申込▶面接▶審査▶入校
- ◎研修期間／3ヵ月「産地提案型」の親元就農研修を対象6ヵ月

- ◎座学カリキュラム（一部抜粋）
 - ・就農の心構え
 - ・農業の安全使用
 - ・土壌肥料の基礎
 - ・農業経営
 - ・農作業安全
 - ・野菜栽培の基礎
 - ・病虫害防除の基礎
 - ・農地や就農支援制度など

◆平成28年度版 研修生募集パンフレット「農に就く」より

研修・実証担当からのメッセージ



農業は自然と生き物が相手、マニュアル通りにはなりません。体力的にキツイのは当たり前。でも作物を育てるのは楽しくてやりがいのある仕事です。長期研修で自身の適性を見極めた上で就農を目指しましょう。



研修生の一日程(例)



② 農業活性化地域協議会事業

現状と課題

- 現状
 - ・香南市は、人口減少が進む高知県の中では珍しく人口増の地域であるが、農業者の減少と高齢化の進行は著しい。
 - ・園芸品目が多く、特産品はニラと山北みかんをはじめ数多くあり、特にニラは日本一の出荷量を誇っている一大産地である。
 - ・6次産業化等の加工産業が少なく、商品開発も進んでいない。
- 課題
 - ・後継者及び収穫時期の労働力不足。
 - ・地域農業の魅力化・活性化、加工産業発展による農家所得の向上等。

目的(めざす将来像)

香南市農業活性化地域協議会を組織し、香南市農業の魅力アップし、後継者の確保、農業集落の活性化をめざす。また、都市住民との地域間交流人口を大きく伸ばし、売上、雇用の上昇を確実に実感できる農村地域の実現、平野部のニラ、山間部の山北みかんの双方をブランド化し、農家所得の向上を図り、香南市で農業を営むことの魅力向上を実現する。その結果、後継者の確保、産地の発展が一層図られる。

実施体制

香南市農業活性化地域協議会

事務局(香南市農林課)

農業者代表

地産地消推進協議会

県中央東農業振興センター

高知県立大学等(連携団体)

労働力確保策検討部会

ニラプロ部会

6次産業化・加工品開発部会

地産外商部会

【取組事業】

- 活動計画を策定
 - ・ワークショップの開催
 - ・地産外商戦略検討視察の実施
- 農山漁村における農林水産物の販売・加工
 - ・特産品を活用した商品開発・PR等の実施
 - ・山北みかんこもれびマルシェの実施
- 農山漁村の地域提案型活動
 - ・インターンシップ制度の検討
 - ・農作業体験モニター事業の実施
 - ・ニラプロジェクトの実施



③ 森林・山村多面的機能発揮対策事業

目的

地域住民が森林所有者等と協力して実施する、里山林をはじめとする森林の保全管理や資源を利用するための活動等に対して支援を行う。

経過

平成25年度から林野庁の国庫補助事業で、里山林と地域住民をつなげることを目的としており、里山林の保全管理や竹林の整備、森林環境教育等、地域の活性化を目指した取り組みに活かされている。

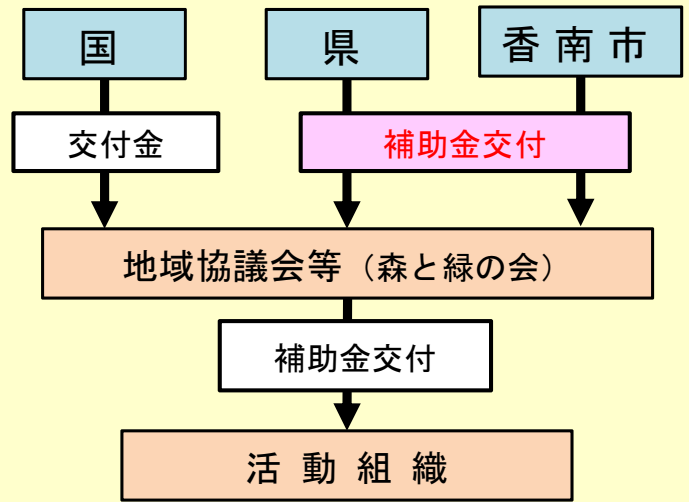
平成29年度から国庫補助金が減額となり、減額分に対して県と市が補助金を交付し継続して事業実施を行う。

事業内容

- (1) 事業内容
 - ・活動対象森林や活動内容の有効性等を市が判断
- (2) 補助金交付額
 - ・国の交付単価の6分の1以内



流れ



④ 林地台帳整備事業 (市町村森林所有者情報活用推進事業)

目的

森林整備に必要な基礎情報を林地台帳として整備し、森林情報の確認・提供及び地図の公表

事業内容

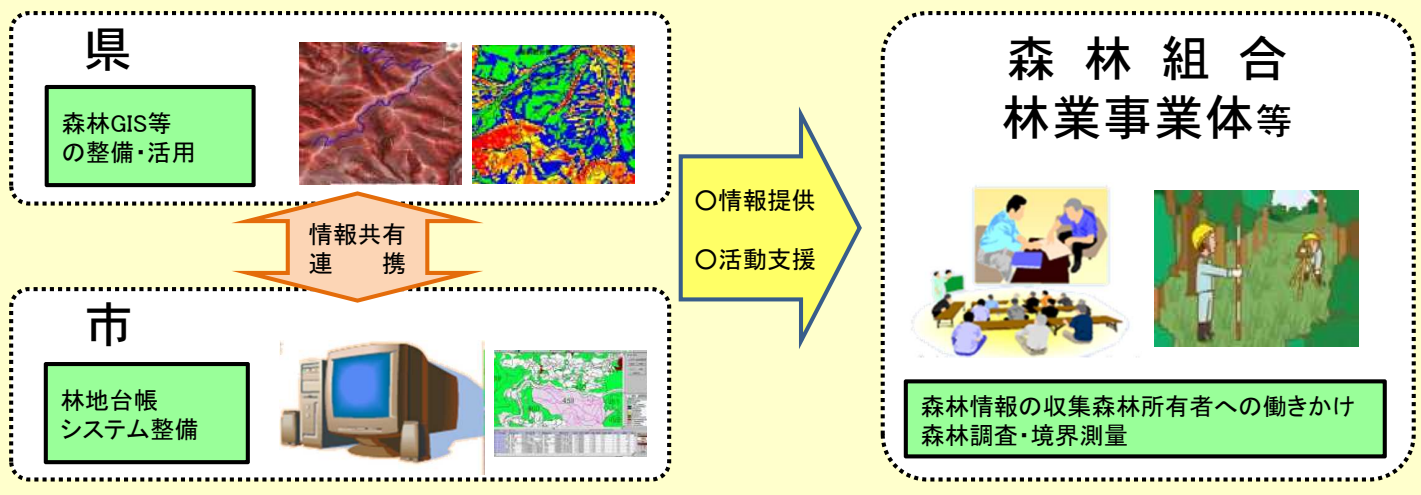
林地台帳導入のためのシステムネットワーク設定と専用端末の導入

成果

地図の公表林地台帳の整備によって、直ちに境界が確定するものではありませんが、担い手が所有者情報などをワンストップで入手できるようになり、次のような効果が期待されます。

- (ア) 森林の集約化が進み間伐等が利用可能となり、森林が健全化するとともに、地域の雇用創出につながる。
- (イ) 地域材を利用する産業が活性化し、地方創生につながる。
- (ウ) 所有者・境界が明らかになることで、伐採・造林の指導監督や災害復旧事業・公共事業等が円滑化につながる。

流れ



⑤ 海岸保全施設長寿命化計画策定

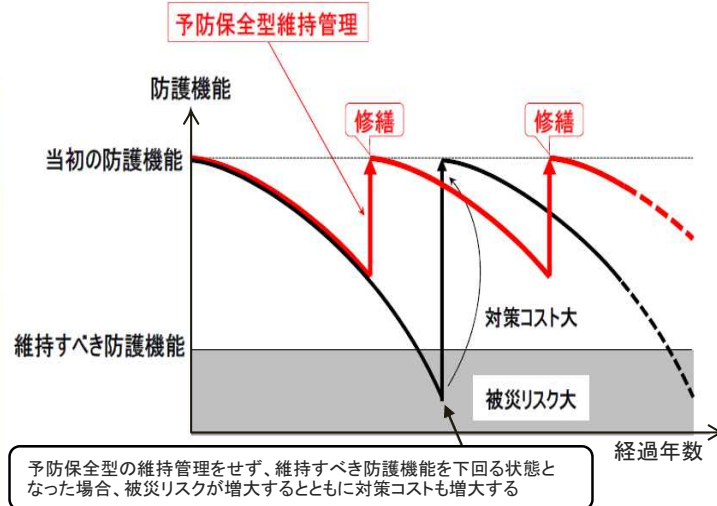
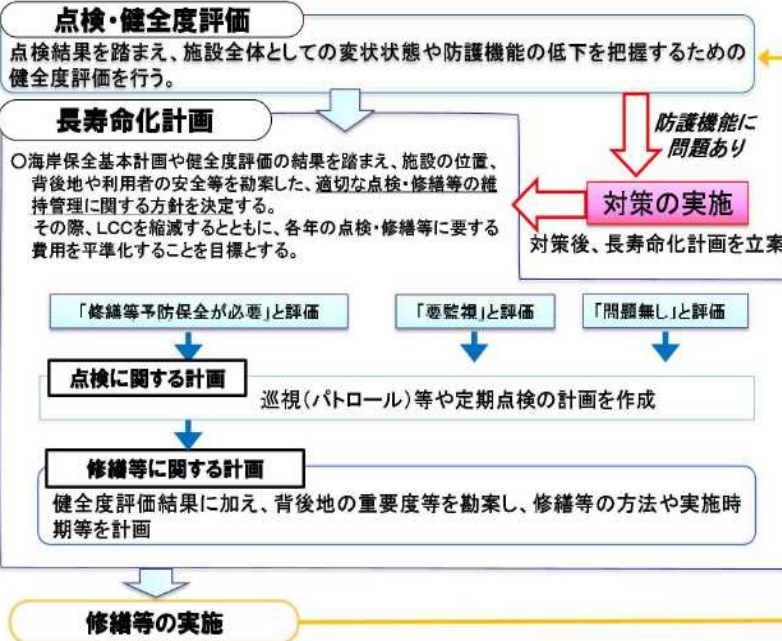


平成26年度の海岸法の改正により、長寿命化計画の策定が必要となりました。

高知県では各土木事務所で海岸毎の長寿命化計画を策定し、結果を港湾・海岸課で集約して修繕に係る費用を県内で平準化し、平成31年以降に老朽化対策を進めています。

香南市においても、**統一的な維持・修繕の基準（長寿命化計画）**を策定し、**施設の長寿命化**を図り、**トータルコストの縮減（点検・修繕等の平準化）**など効率的な維持管理・更新を推進していきます。

【長寿命化計画の概要】



香南市

○吉川漁港海岸、住吉漁港海岸で**長寿命化計画**を策定
(その他の海岸は高知県が策定)

⑥ 遊漁船業等振興事業

遊漁振興の目的

水産業を核とした地域産業クラスターの形成を目指し、その一翼を担う漁村における有望なサービス産業として、豊かな海洋資源を生かした遊漁や体験漁業の取組を推進する。このことにより、地域に多様な仕事を創り出し、若者の定住や移住者の受け入れ増につなげる。

取組の方向性

- (1) 協業化と事業者の連携による地域ぐるみでの取り組みの促進
- (2) 女性、ファミリー層などのターゲットを掘り起こすためのソフト、ハード整備の支援
 - アドバイザーによる個別指導やノウハウを習得するための研修会によるサービス業としてのレベルアップ
 - 情報発信、イベントの開催などのソフト面の支援
 - 基盤整備の支援

- 交流人口拡大による漁村の活性化
- 若者が住んで稼げる元気な漁村づくり

遊漁等振興対策

三者以上の連携により、漁村振興に資する取組を行う遊漁船業者等に対し、集中的に支援する。

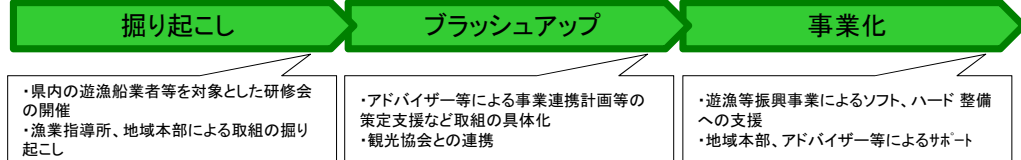
○遊漁船業等振興事業費補助金

三者（遊漁船業者二者以上を含む）以上の連携により、漁村振興に資する取組を行う遊漁船業者等に対するソフト・ハードの支援

<区分及び補助率>

区分	補助率
(1) 安全性の向上に資する設備等の整備	3/4以内
(2) サービス機能の強化に資する設備等の整備	1/3以内
	新規就業者 1/2以内
(3) ソフト対策の実施	3/4以内

【事業化の手順】

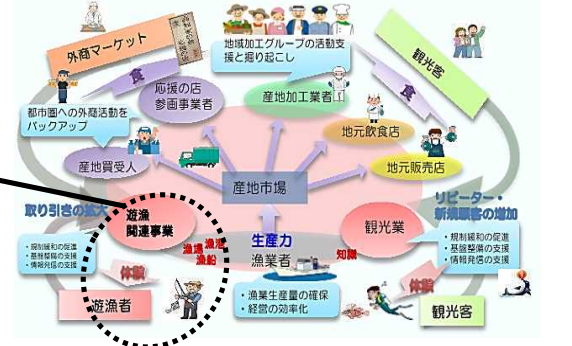


【具体化】

【釣筏を活用した遊漁振興】
・HPやメディアの活用による情報発信
・親子釣大会等のイベントを開催し、女性・ファミリー層へターゲットを拡大

【しらす漁の見学体験】
・観光客を遊漁船に乗船させ、しらす漁の見学、船上でのどろめ、試食及び市場での入れを見学する企画を行うことで、女性・ファミリー層へターゲットを拡大

水産業を核としたクラスターの展開イメージ



⑦ 香南市インターンシップ支援事業

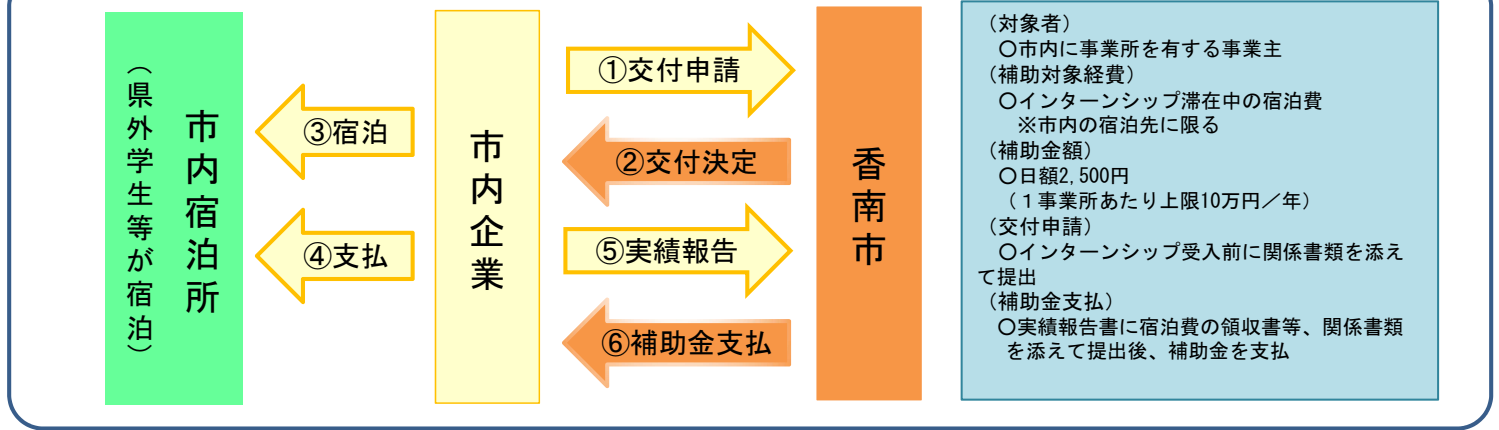
内容

○求人と求職のミスマッチを解消し、県外等からの雇用確保を図り、産業の振興に繋げることを目的として、市内事業者がインターンシップを受け入れる際の宿泊費について、**日額2,500円**（1事業者あたり上限10万円）を補助する。

学生のインターンシップを受け入れた市内事業者に補助金を支給します。



流れ



企業の発展と人材確保さらには市全体の産業振興や移住促進につながる

9

⑧ 創業支援利子補給金事業

目的

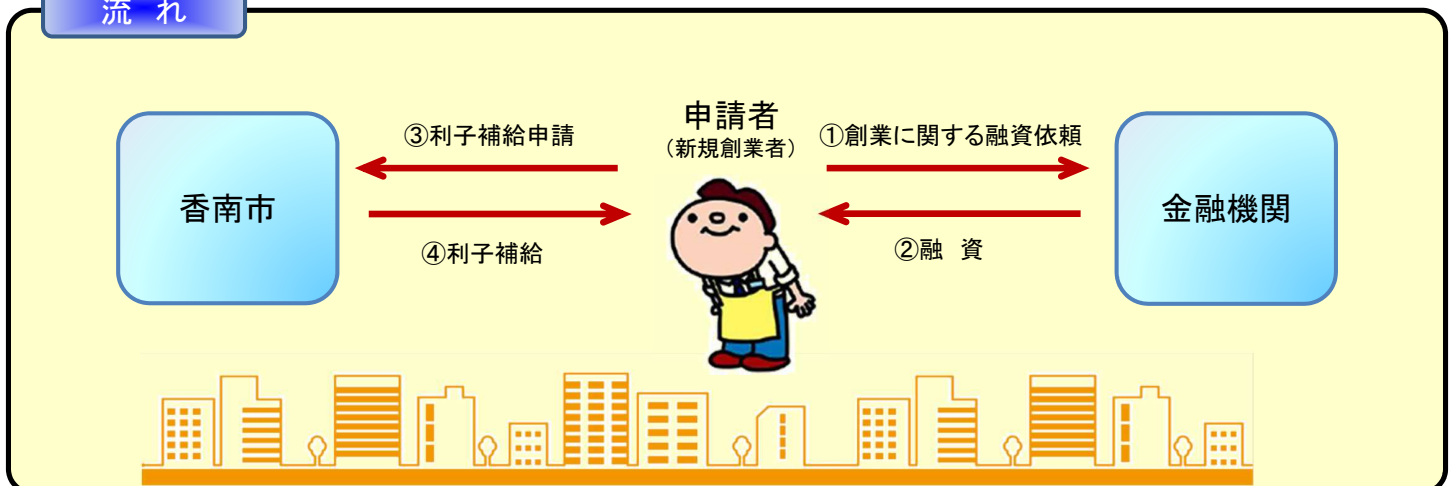
新産業、新事業の創出を促進し、地域経済の活性化を図ることを目的とする。

内容

創業に関する資金融資を受けて市内で事業を始めた方に利子補給を行う。

- 補給率: 1%
- 上限額: 1件につき100千円

流れ



10

⑨ 大型クルーズ船の誘客促進事業（インバウンド観光推進事業）

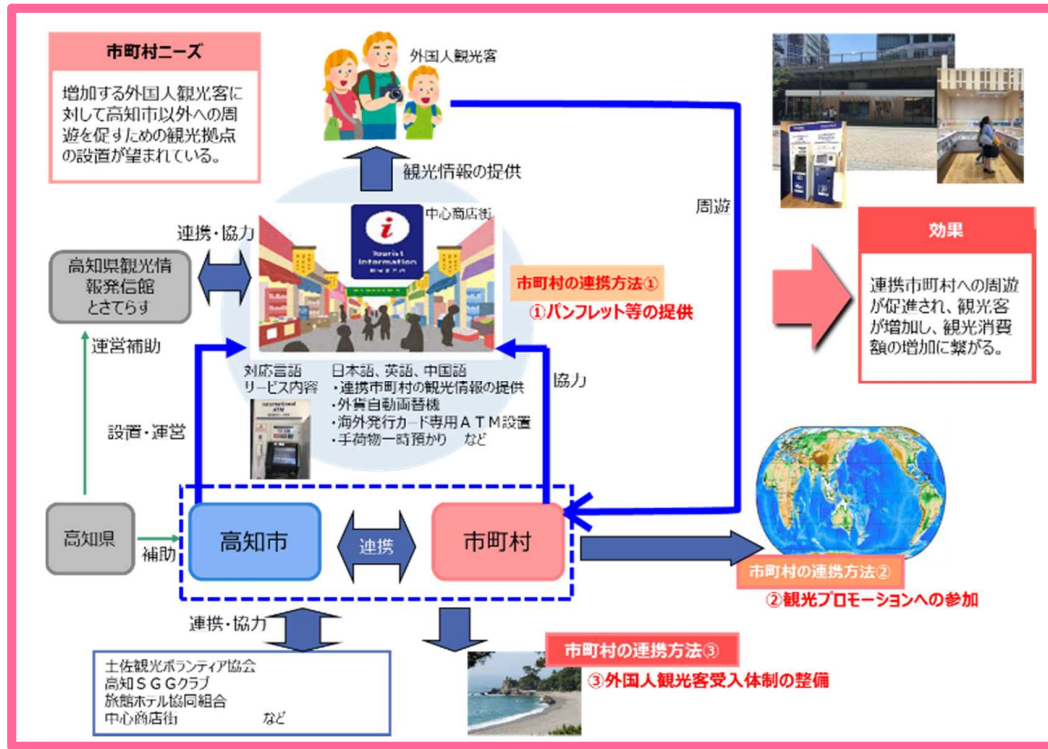
目的

急増する外国人観光客・外国客船に対応するために、高知市と連携し、外国語対応可能な観光案内所等を設置しインバウンド観光を推進する。

内容

- 観光客が多く立ち寄る観光地に外国語対応可能な観光案内所を設置
- 高知市との連携による海外プロモーションの実施によりインバウンド観光の推進

高知市との連携事業内容（協議中）



- 市町村の連携方法①**
- 観光案内所へのパンフレット等の提供
外国人観光客のための多言語パンフレットを観光案内所に提供する。
- 想定される事務 パンフレットの制作（現在、制作済みのもの、広域組織で制作したものでも可能）
 - 想定される予算 パンフレット制作・印刷費、通信費
- 市町村の連携方法②**
- 観光プロモーションへの参加
高知県が実施する観光プロモーションに連携市町村で参加する。
- 想定される事務 配布物の準備
 - 想定される予算 海外旅費
- 市町村の連携方法③**
- 外国人観光客受入体制の整備
観光案内所を訪れる観光客のニーズに合わせた受入整備を行う。
- 想定される事務 受入体制整備にかかる委託業務等
 - 想定される予算 事業規模による
- 市町村の連携方法④**
- 案内所での市町村独自観光PRの実施。
案内所のスペースを使って、連携市町村が外国人観光客に独自に観光PRを行うなど、独自に事業を実施する。

11

拡充 ⑩ 香南市産業人材育成事業

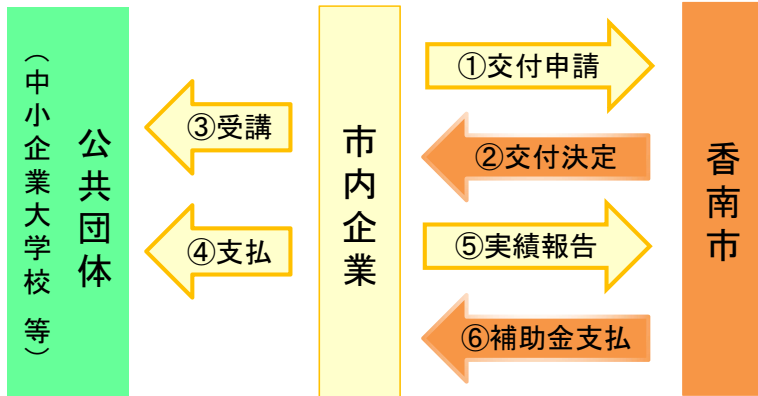


平成28年度からの事業だが、「補助対象経費が研修会への参加に要する経費」のため、企業にとって「参加しづらい(利用しにくい)」との課題が残った。対策として、平成29年度から要綱を改正し、改善を図った。

目的内容

- 産業の振興と雇用の維持を目的として、市内に事業所がある事業主や従業員等を対象に、公的団体が主催する研修への参加、市内事業所への講師招聘、及び市内で開催する研修を受講する際の費用について、1事業所あたり年間20万円を上限として補助する。(補助率1/2)

流れ



- 【対象者】**
○市内に事業所を有する事業主及び従業員等
- 【補助対象経費】**
○公的団体が実施する研修への参加に要する経費
○補助対象者が講師を招聘し、市内で開催する研修
- 【補助率】**
○補助対象経費の2分の1
(ただし、1事業所あたり上限200千円/年)
- 【交付申請】**
○研修会等の開催期日前までに関係書類を添えて提出
- 【補助金支払】**
○実績報告書に関係書類を添えて提出後、補助金を支払

H29から追加

産業人材のスキルアップ及び企業の発展、さらには市全体の産業振興につながる

12

⑪ 香南市空き家改修事業費等補助金 (空き家改修等補助)

目的

空き家の有効活用を通して移住・定住促進による地域の活性化を図るため、空き家バンクに登録された空き家の耐震診断・耐震改修・断熱改修・トイレの水洗化等のリフォームをして利用する空き家の所有者、または使用者に対して費用の一部を補助する。

内容

- 対象・・・市の空き家バンクに登録された空き家の所有者
または、空き家バンクの空き家を利用する移住希望者等
- 限度額・・・①空き家改修事業(補助率10/10以内)
182万4千円/件
②荷物処分等支援事業(補助率1/2以内)
(賃貸又は売買の相手) 県外移住者 50万円
市外移住者 25万円
- 条件・・・①耐震化
①空き家バンクへ10年登録すること
②空き家バンクへ5年登録すること
①②移住者が行う場合は香南市へ住所移転すること

* 空き家の耐震診断の結果、耐震化が図られている場合はリフォームをすることができます。

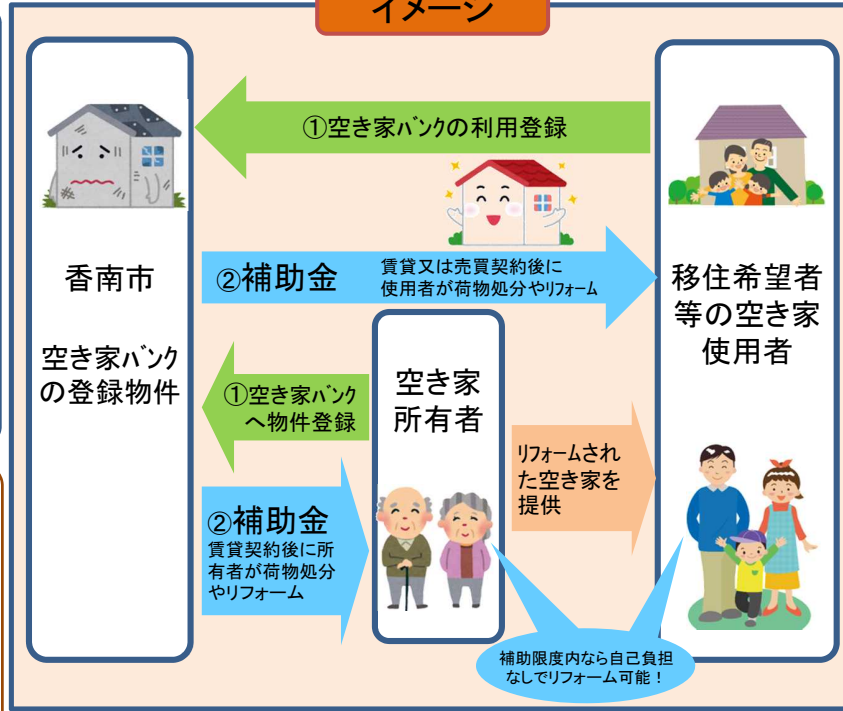
Point

昭和56年5月以前に建築された住宅(旧耐震基準)は、市の住宅耐震化補助金との併用ができます。(上限100万円)

- 補助額・・・設計費：上限30万5千円
改修工事費：上限100万円
- 担当課・・・防災対策課(☎57-8501)

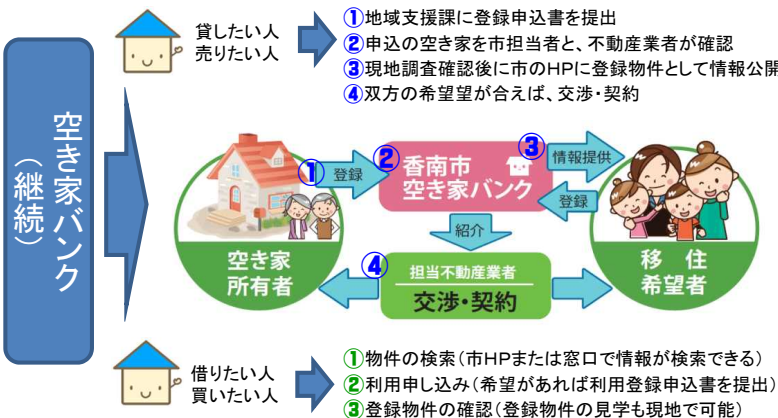


イメージ



拡充 ⑫ 農地付き空き家バンクプラン

空き家を有効に活用し、移住・定住を促進するため、平成28年11月から香南市全域を対象として「空き家バンク(空き家紹介制度)」を始めました。平成29年度からは、新たな取り組み(空き家バンクの拡充)として、「農地付き空き家バンクプラン」を始めます。移住をきっかけに新たに農業を始めたい等、農業に関心のあるU I ターン者を受け入れ、定住促進と耕作放棄地の解消につなげます。

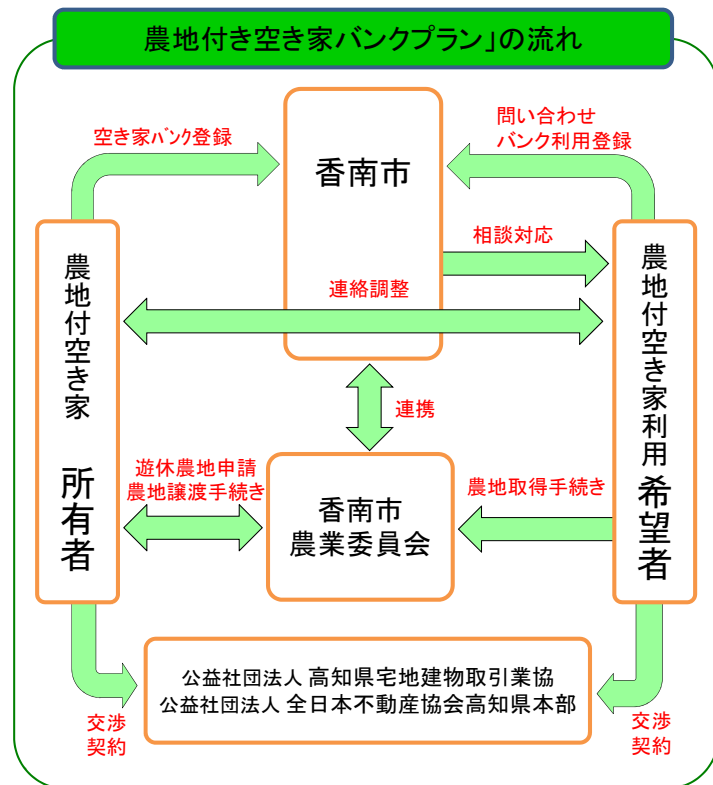


Point

市の空き家バンクに空き家物件とセットで登録される遊休農地で、あらかじめ香南市農業委員会の地番指定を受けた農地は、1アール(※)以上で取得が可能となります。

※ 農地法の規制により、小規模な農地を取得して新たに農業を始めることは出来ませんが、空き家バンクと農地をセットで取得(購入)する場合、要件を緩和して新たに農地を取得しやすい環境を整備します。

「農地付き空き家バンクプラン」の流れ





★主な活動

- ①香我美町西川集落活動センターの運営・活動支援(1人)
- ②地域活性化支援業務。集落活動支援、移住促進交流に関する活動など(1人)
- ③農林業の支援。主として特産品の開発など6次産業化に関する業務(1人)

★募集対象

- (1) 年齢満20歳以上の者
- (2) 生活の拠点を3大都市圏(埼玉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県)をはじめとする都市地域等から香南市内へ移住し、住民票を異動することが可能な者(香南市内において異動した者及び任用を受ける前に既に香南市内に定住・定着している者(既に住民票の異動が行われている者等)については、原則として含まない。)
- (3) ①②③AT限定可
- (4) 地域住民と協力しながら、集落を元気にするために精力的に行動できる者
- (5) パソコン(ワード、エクセルなど)の一般的な操作ができる者
- (6) 他地域に向けて、電子媒体等で地域の活動や特産物等の情報発信を行える者

★活動地域

香南市内

★勤務時間等

勤務日数は週4日、勤務時間は1日7時間45分を原則とします。

*業務内容により変更があった場合や時間外については、基本的に振替対応

★雇用形態・期間

- (1) 香南市の嘱託職員として香南市長が委嘱します。
- (2) 期間は、委嘱の日から平成30年3月31日までとします。(次年度の委嘱に関しては双方協議のうえ決定します。)
- (3) 委嘱の最長期間は3年とします。
- (4) 地域おこし協力隊員としてふさわしくないと判断した場合は、雇用期間中であってもその職を解くことができるものとします。

★給与

月額 **174,800 円**

★待遇・福利厚生

- (1) 雇用期間中の住居は、市が指定します。
*水道及び光熱費、敷金等は利用者の負担とします。
*民間住宅可(ただし全額隊員負担)
- (2) 勤務時間中はパソコンを貸与します。
- (3) 健康保険、厚生年金、雇用保険に加入します。
- (4) 年次休暇等は、香南市の条例規則を適用します。

間取り4.5畳、6畳、6畳、DK6畳、バス、トイレ



香南市営住宅「●ハビネスかみ」間取り図

家族での入居も可能です。町内会活動に積極的に参加しましょう。

15



地域と一体となり地域資源を活かした魅力あるまちづくりを実現するために、意欲溢れる人材を積極的に受け入れ、地域づくりから新たな産業の創出まで地域住民と一緒に取り組んでいただける地域おこし協力隊員を募集します。隊員のみなさんには、移住から定住へ繋がる活動を期待しております。



⑭ 結婚新生活支援事業

目的

市では、国の「結婚新生活支援事業費補助金」を活用し、結婚に伴う新生活を経済的に支援し、少子化対策・定住促進の推進を図ります。
少子化対策として定住人口を増やし、市の人口減少問題に取り組むことが目的で、新婚世帯の新生活に係る費用に対して支援を行うものです。

内容

- <対象者>
次のことを満たす世帯が対象になります。
■直近年の夫婦の所得(貸与型奨学金を返済している場合はその年の返済額を所得から控除可)の合計が340万円未満の世帯
*結婚を機に離職された方はご相談ください
■平成29年4月1日～平成30年3月31日までに婚姻届を提出し、受理された夫婦
■対象となる住居が香南市内にあり、他の公的制度による家賃補助等を受けていないこと
■夫婦いずれもが市税等の滞納がないこと

- <対象経費>
対象経費は新生活にかかる平成29年1月1日～平成30年3月31日まで要した次の経費が対象となります。
*婚姻前に転居等する場合の経費も対象となります
■住居取得にかかる住居費(新築・購入、建て替え)
■賃貸にかかる住居費(賃料、敷金、礼金、共益費、仲介手数料など。ただし、勤務先から住居手当が支給されている場合は、その金額を差し引いた額)
■婚姻に伴う引越経費(引越業者又は運送業者に支払った費用)

- <補助金額>
1 世帯当たり最大**24万円**を上限として支援
<申請方法>
申請書に必要な書類を添付し、平成29年4月1日～平成30年3月31日までに地域支援課及び各支所へ提出してください。



不妊治療の助成を新設

■事業名：平成29年度 香南市一般不妊治療費助成事業

平成29年度より一般不妊治療を受けられたご夫婦に、治療に要した費用の一部を助成します。



補助事業の概要

- 対象となる一般不妊治療とは
 - ・健康保険の給付の適用とならない一般不妊治療(人工授精)
 - ・体外受精・顕微授精などの特定不妊治療にかかる医療費は助成対象になりません。
 - ・(特定不妊治療については、県の助成があります)
- 対象となる方(次の要件を満たす方が対象となります)
 - (1) 法律上の婚姻をされている夫婦
 - (2) 夫又は妻のいずれか一方、又は両方が香南市に住民票があること。
 - (3) 夫及び妻が医療保険の被保険者、組合員又は被扶養者であること。
 - (4) 医療機関において一般不妊治療を受けた夫婦であること。
 - (5) 夫婦の前年の所得の合計額が730万円未満であること。
 - (6) 市民税を滞納していないこと。
 - (7) 他の自治体において同一の助成を受けていないこと。
- 助成金額

年度毎に夫婦1組あたり5万円

- 申請方法

年度毎に必要な書類を健康対策課の窓口へ提出
※回数の制限はありませんが、夫婦1組に対し連続する2年間を限度とします。
- 申請時に必要なもの

一般不妊治療費助成事業申請書への添付書類

 - (1) 香南市一般不妊治療費助成事業受診等証明書
 - (2) 夫婦の健康保険被保険者証(写しも可)
 - (3) 申請しようとする一般不妊治療に係る領収書及び明細書
 - (4) 夫婦の所得課税証明書
 - (5) 戸籍抄本その他婚姻関係を証明できる書類
(夫婦が同一世帯に属さない場合)
 - (6) 印鑑

⑯ こうなん健康チャレンジポイント事業

健康対策課 ■ 地域支援課 ■ 商工水産課 ■ 高齢者介護課 ■ 生涯学習課 ■ こども課

香南市 人生支援計画

5 New
人生支援計画
重点施策

香南まるごとポイント制度

■事業名：「こうなん健康チャレンジポイント事業」

補助事業の概要

「高知家健康パスポート」☆を取得した人を対象に行う香南市独自の健康ポイント制度。
☆「高知家健康パスポート」は高知県が行う事業で、「健診を受ける」「知る・参加する」「楽しく動く」の対象事業に参加してヘルシーポイントを3枚集めて申請することによりパスポートを取得することができます。
「高知家健康パスポート」にポイントを貯めてもらい、貯まったポイント数に応じて、香南市内健康パスポート事業協力店★で使えるクーポン券と交換する。



シールの種類は3種類

- 健診を受ける

特定受診、がん検診、人間ドック、生活習慣病予防検診などを受診するとポイントがもらえるシール
- 知る・参加する

市で開催される健康まつりやイベント、健康講座への参加、献血の協力、特定企業協賛のイベントなどでポイントがもらえるシール
- 楽しく動く

市のスポーツジムや体育館等の利用、ゴルフ場の利用などでポイントがもらえるシール

- 対象：20歳以上の市民で「高知家健康パスポート」を取得している人
- 実施期間：平成29年4月1日～平成31年3月31日(高知家健康パスポートと同じ)
- 香南市健康ポイントの貯め方
「健康チャレンジ」★(裏面参照)に挑戦したり、対象の健診やイベントや事業に参加して、「高知家健康パスポート」にポイントを貯める。(対象のポイント提供一覧については裏面参照)
※県のヘルシーポイント、香南市健康ポイント、市外で取得したヘルシーポイントや他市町村の健康ポイントでもOK!シールは貼る・スタンプは押してもらおう
- ★ヘルシーポイント・健康パスポートの交付及び管理は、健康対策課で行う。
- 事業の効果・目的
市民、特に壮年期(働き盛り世代)の健康意識の向上と健康行動の促進

香南市内健康パスポート事業協力店について

協力店でのクーポン利用について、観光協会さんにお問い合わせ。
・香南市と観光協会のタイアップ事業として地域の商店に還元したい。
・「香南市ギフトカタログ」で使えるクーポン券として発行したい。
(協力店でのクーポン券の処理の流れ)
・香南市ギフトカタログでのクーポン券利用業務を観光協会への委託。



市の特典

香南イキイキクーポン
¥500 割引券

No. 00000

クーポンは香南市ギフトカタログでご利用できます。
ご注文は観光協会でお受けします。

「市独自のインセンティブ事業の展開」
・40代がポイントを集めやすいものにする
・年間で集められるポイントは上限40P
・10pごとに¥500クーポンがもらえる。
・クーポンの発券は、健康対策課で行う。
※クーポンのお釣りは出ない
↓
※クーポンは500円以上の買い物で使えます。
クーポンは、1回の買い物で4枚(¥500円×4枚)が使用できる。

観光協会の関わり

- ① 香南カタログギフトで利用できるクーポンとするため、協力店舗の取りまとめ
- ② クーポン券の換金。H29年度は500円クーポンを2,000枚発券予定。(100万円)
※換金の事務手続きとして各店舗への振込作業などをお願いしたい。
- ③ 事務手数料…引き替えたクーポンの10%。(10万円)
契約方法→委託契約 契約金額110万円＝②＋③ 期間H29.4.1～H30.3.31

目的

「香南っこ夢実現プロジェクト」

子どもたちの夢を募集し、のびのびと育つことを目的にさまざまな場面で夢の実現に向けた支援を行います。

夢をもつことの大切さや、夢を実現することの喜びを体験してもらうため、平成28年度に実施した人生支援計画の重点施策のひとつである「香南っこ夢実現プロジェクト」で募集した夢を実現します。

H29年度(新規)科学の力を体験事業を実施

平成29年度は夜須小学校で提案があった「科学のすごい実験をみて、実際に試したい」という夢を実現。生涯学習課で予算計上。

時期:平成29年8月～10月

土曜日又は日曜日

内容:講師を招いての実験ショー
または体験コーナーなど

場所:体育館又はホール



内容

H29年度夢実現プロジェクトの流れ

市内8校の小学5年生から、体験してみたいことを募集します。
芸能人に会いたいとか、施設を作ってそこで遊ぶとかではなく、今の自分の力では叶えられないことを募集して選ばれた1つの夢を次年度、6年生になったときに叶えます。



選考委員会メンバーで協議

選考委員会メンバー

- ・校長会代表 ・PTA 連合会代表 ・教育長 ・青少年育成会議代表
- ・学校教育課長 ・生涯学習課長 ・地域支援課長

H28年度に実験的に取り組んだ内容

- 10月14日までに市内小学6年生(316人)を対象にアンケートを実施。
- アンケートの集計。
- 内容について学校教育課、生涯学習課、地域支援課で協議し、実現する夢を選定。

継続 ⑱ 香南市ファミリーサポートセンター

平成28年11月1日より香南市社会福祉協議会に事業を委託して、「こうなんファミリーサポート・センター」を開設しました。
ファミリーサポート・センターとは、子育て中の家庭を一時的、臨時的に地域の人が応援する会員同士の相互援助活動(有償ボランティア活動)を支援する組織です。

ファミリーサポートセンターのしくみ

ファミリーサポートセンター

会員同士の調整をします

少しの間この子を面倒みてほしい

①援助の申し込み

②援助依頼

お手伝いしますよ

- ③事前打ち合わせ
- ④援助活動
- ⑤利用料の支払い

「おねがい会員」

「まかせて会員」

※登録、入会は無料です。
※事前打合せは、お子さんと一緒に行います。
※お子さんの預かりは、基本的に「お任せ会員」宅で行います。宿泊はできません。

H28年度の取組

- おねがい会員(10名)・まかせて会員(19名)・両方会員(1名)
- 活動状況 46回(延)

今後の取組

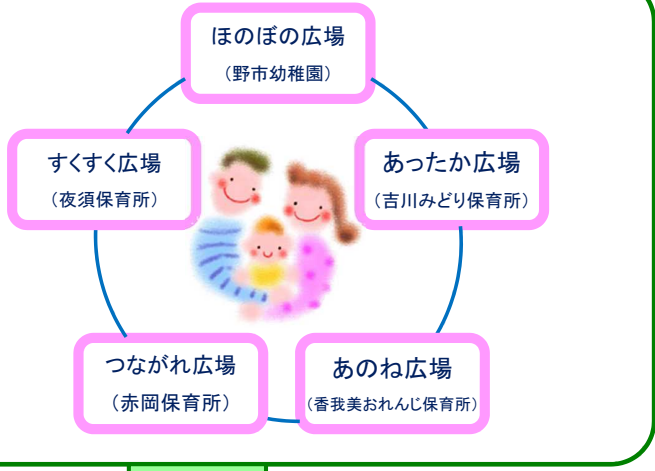
- ①利用者増へ・・・子育て支援センターや保育所幼稚園へ訪問し、直接保護者に事業のPR
- ②知ってもらう・・・社協情報や通信で活動報告の実施予定
- ③不測の事態への対応・・・緊急時や事故に対する、フォローアップ研修を実施(2/25)
- ④レベルアップ・・・アドバイザーの知識向上に向けて研修会に積極的に参加し、県内ファミサポと横の連携を図る

H29年度の取組

- まかせて会員講習会の開催(2回)
- 会員同士の交流会・情報交歓会の実施
- ファミリーサポートセンター通信の作成

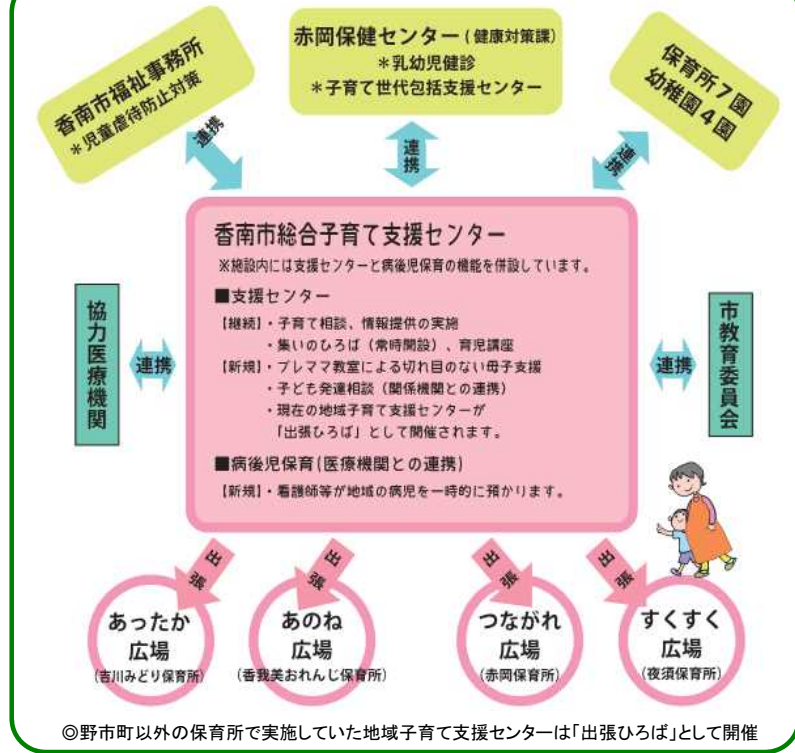
市内5ヶ所の子育て支援センターを統合し、野市駅の南にあるテニスコート跡地へ「総合子育て支援センター」を開設します。新しい支援センターでは、これまでの子育て相談に加えて、病後児保育や子ども発達相談などサービスを充実します。

子育て支援センターのネットワーク



H29年度 実施設計
H30年度 施設整備工事
H31年度 開設予定

新子育て支援センターのネットワーク



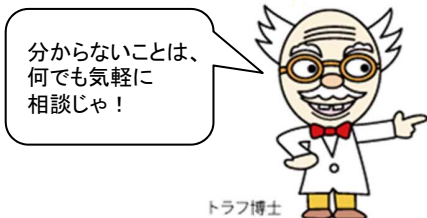
拡充 20 木造住宅耐震化促進事業

平成7年の阪神・淡路大震災では、10万棟を超える家屋が倒壊し、6,400人を超える尊い命が犠牲となりました。その結果からも、昭和56年の建築基準法改正以前の建物は一般的にみて、『耐震性が低い』といわれています。

香南市では、このような被害を少しでも減らすために、安全かどうかを診断する「木造住宅耐震診断事業」を実施し、安心して住める住宅や安全なまちづくりを、市民の皆さんと一緒に地域の防災を推進しています。

また、耐震診断結果の上部構造評点が1.0未満と診断された住宅で改修工事後の評点が1.0以上、または県が別に定める基準以上になるものに対して、「耐震改修設計費」、「耐震改修工事費」の補助を行い、木造住宅の耐震化を促進しています。

木造住宅	木造住宅	木造住宅
耐震診断	耐震設計	耐震改修
木造住宅耐震診断事業	木造住宅耐震設計補助事業	木造住宅耐震改修補助事業
自己負担 3,000円	補助金額 最高 30.5万円 (補助率10/10)	補助金額 最高 100万円 (補助率 10/10)



Point

平成28年度と比べて **10万円増**
補助率も2/3から10/10へ (拡充)



★共同住宅や長屋については、別金額になるので問い合わせ必要。